

短期

現地で学ぶ初修語セミナー ライプツィヒ大学

B-5

ドイツ
ライプツィヒ参加費用
(目安)

57～65 万円

本学支援金
 約**15万3千円**適用後

※その他必要な費用や支援の詳細は29、30ページにて確認してください。

留学期間(日本発着)

2027年2月14日(日)～3月14日(日) 29日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ ドイツで最も古い歴史ある大学で学べる!
- ▶ 日本語を学ぶ現地学生との交流あり!
- ▶ フィールドトリップはベルリン周辺を散策!

都市・大学紹介

都市	文化と商業で発展してきた都市。 バッハ、メンデルスゾーン、シューマンと いった名だたる音楽家のゆかりの地とし て有名。
大学	1409年設立。 ドイツで最も古い大学のひとつで、文豪 ゲーテや哲学者ニーチェ、音楽家ワーグ ナーなど数多くの歴史上の人物を輩出し ている。

スケジュール

出発	ドイツ・ライプツィヒへ(乗り継ぎあり) 【航空会社】ベトナム航空 フランクフルトより鉄道利用
滞在中	・ドイツ語講義 ・市内ツアー ・大学施設を使っでの自学自習 ・フィールドトリップ(ベルリン) ・プレゼンテーション ・Farewellパーティー
帰国	日本へ (フランクフルトにて1泊・乗り継ぎあり)

形態	オープン型(他国と日本の他大学生を含む)	人数	10～25名 ※書類選考にて参加者を決定
滞在	フラットシェア(2～3名/1室)	食事	なし(共同キッチンにて自炊)
単位	2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)		
要件	語学要件：なし(語学カスコアは任意提出) ※学部・回生など応募資格を確認してください。		
査証	日本国籍：ETIAS(電子渡航認証)の取得が必要になる可能性有 パスポート有効期限：シェンゲン圏出国+3か月		
その他	別途、食費が必要です。		

【研修言語の単位読み替えについて】

以下の対象学生は、本コース参加により授与される単位科目を「研修言語の単位」に読み替えられる制度があります。(対象：国際関係・文・産業社会・経済学部2年生以上で、ドイツ語コミュニケーションコース履修者のみ)

なお、複数回「現地で学ぶ初修語セミナー」に参加した場合、読み替えは1度のみとなります。申請方法は、合格後のガイダンス等で案内します。

プログラムの特徴

- 語学学習と国際的視野を養う、海外留学の入門プログラムです。社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする講義をドイツ語で受講し、ドイツに対する理解を深めます。
- ライプツィヒ大学付属語学教育機関 interDaF の提供するプログラムを受講します。文法を学習しながら会話やリスニング力を高めていきます。フィールドトリップはベルリン訪問を予定しています。

報告書／参考資料

